

# 安全データシート

この安全データシートは、REACH 1907/2006と2001/58/EC, GHS, OSHA 29CFR 1910.1200に適合している。

## 1. 化学物質等および会社情報

製品供給会社

株式会社ユニテック

TEL06-6535-7730

大阪市西区立売堀3-5-12

FAX06-6535-7740

作成日： 2016年1月22日

改訂日： 2020年10月1日

製品名： **POW-R PATCH** パートA

方式： 調合物/混合物

使用法： 液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のある配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

## 2. 危険有害性情報

GHS有害クラス

皮膚感作性---区分1

皮膚腐食/刺激性---区分2

水生環境への有害性-長期(慢性的危険性)---区分1

水生環境への有害性-短期(急性)危険性---区分1



警告用語:

危険

危険有害性情報:

H317

皮膚にアレルギー反応が起こるかもしれない

H315

皮膚が炎症を起こす可能性がある

H400

水生生物にとって非常に有毒

H410

水生生物に長期的影響を及ぼす有毒性

注意書き: 予防

P261

ほこり、煙、気体、ミスト、蒸気、噴霧されたものを吸わないようにすること

P272

汚れた作業着を作業場以外に持ち出さないこと

P280

保護手袋、保護服、保護メガネ、保護マスクを着用すること

P261

ほこり、煙、気体、ミスト、蒸気、噴霧されたものを吸わないようにすること

P264

本製品使用後は、しっかり手を洗うこと

P273

自然環境に放出しないこと

対応

P302+P352

皮膚に付着した場合: 十分な水で洗うこと

P333+P313

皮膚に炎症や発疹が起きた場合: 医者にかかること

P321

特別手当(ラベルに記載している補助的応急措置を参照のこと)

P362+P364

汚れた服を脱ぎ、再度着用する前に洗浄すること

P332+P313

皮膚の炎症が続く場合は、病院に行くこと

P362+P364

汚れた服を脱ぎ、再度着用する前に洗浄すること

P391

こぼれた本製品を集めること

保管

P405

保管場所を施錠すること

廃棄

P501

内容物と容器を廃棄すること: 国、地方自治体のごみ廃棄規定に従うこと

特定されていない有害物質(HNOC)---無し

不明の急性毒性成分を構成する混合物は5%以下

有害性分類:

IMOとDOTにもとづくと、有害物質と区分される。

火災や爆発:

可燃性、燃焼性があるとは考えられないが、本製品を火の中に入れると燃える。燃えると、毒性ガスを排出する。

外観:

液体がしみ込んだファイバーガラス製テープ

NFPA階級:

製品	健康(青)	可燃性(赤)	反応性(黄)	特殊(白)
POW-R PATCH パートA	2	0	0	---

### 3. 組成、成分情報

パートB

製品組成	およその%	CAS番号	EC番号	CANADA DSL
2,4,6-トリス-(ジメチルアミノメチル)-フェノール	<17	90-72-2	202-013-9	Y
メルカプタン末端ポリマー	<82	101359-87-9	N	N
ビス[(ジメチルアミノ)メチル]フェノール	<3%	71074-89-0	275-162-0	N

このMSDSの中には、企業秘密とされるものがいくつかある。医療関係者が企業秘密情報を実際、要求した場合は、29CFR 1910.1200 I 1-13に沿って開示しなければいけない。R-Phrasesの全文は、16章に記載してある。

### 4. 応急措置

#### 応急措置方法

##### 吸入した場合

新鮮な空気の場所に移す。呼吸してない場合、CPR(心肺蘇生)を行うこと。すぐに病院に行くこと。

##### 皮膚に付着した場合

ただちに十分な水と石鹸で最低15分間、皮膚を洗うこと。汚れた衣服は脱ぐこと。

##### 目に入った場合

ただちに十分な水で最低15分間、目を洗うこと。すぐに病院に行くこと。

##### 飲み込んだ場合

飲み込んだ場合は、吐かせずに、大量の水を飲ませること。意識のない人には、決して何も与えないこと。すぐに病院に行くこと。

#### 最重要の急性型または遅延型症状

##### 吸入後の症状や障害

気道炎症が起こる可能性がある。

##### 皮膚に付着後の症状や障害

皮膚炎症ややけどが起こる可能性がある。皮膚が赤み、乾燥、脱脂、ひび割れなどの症状が出る可能性がある。

##### 目に入った後の症状や障害

目に炎症や損傷が起こる可能性がある。目が赤くなったり腫れたりして、不快感、痛みを感じたり、過剰にまばたきしたり、涙が出るなどの症状が出る可能性がある。

##### 飲み込んだ後の症状や障害

飲み込むと有害の可能性がある。腹痛、吐き気、嘔吐をもよおす可能性がある。

#### 必要な医学的治療と特別処置

すぐに症状が表れない可能性がある。事故があった場合、または気分が悪い場合は、すぐに病院に行くこと。

### 5. 火災時の措置

#### 適切な消火媒体

泡状薬品、粉末薬品、二酸化炭素

#### 内容物または混合物から発せられる特別な有害物質

データ無し

#### 消防士の保護措置

必要であれば、消火用の標準的な保護服と自給式呼吸器を着用すること。

#### その他情報

未開封の容器を冷却するために水スプレーを使用する。火事の場合は、毒性ガスを放射すること。

### 6. 漏出時の措置

#### 個人的予防策、保護具、応急処置

適切な個人保護具を着用すること。気体や霧状のものを吸わないこと。

#### 環境的予防策

こぼれた本製品が分散、排水されないこと、また土壌、水路、排水溝、下水に流れないようにすること。

#### 内容物の取扱いや洗浄方法や道具

使用済みまたは未使用の本製品は、ごみ箱に入れる。

#### その他の参照すべき章

個人保護については8章を参照のこと。廃棄方法については13章を参照のこと。

### 7. 取扱いおよび保管上の注意

#### 安全に取扱うための注意

十分換気がされている場所でのみ使用すること。

蒸気を吸引しないこと。

本製品を使用する時は、適切な保護具を着用すること。

皮膚、目、衣服に付着しないようにすること。

本製品を使用した後は、手と顔を洗うこと。

子供の手の届かない所で保管すること。

#### 安全な保管条件、不適合品情報を含む

涼しく乾燥した場所に、立てて保管すること。

使用しない時は、容器のふたを閉めておくこと。

化学的偏析を使用すること。

準拠すべき地元の規制に従って、使用、保管すること。

特定用途

液体、ガスもしくはその他の物質が使われる可能性のあるすべての配管、ホース、経路からの漏れを修理する。

8. 暴露防止および保護措置

- 管理パラメーター 職業性被曝限界値のある物質を含まない。
- 暴露管理
- 換気： 本薬品または製品が使用される場所は、一般的な機械的換気を常に十分行っていること。
- 呼吸器保護： 不要
- 保護手袋： 本製品を使用する間ずっと、化学薬品を通さない手袋を着用すること。推奨する手袋の種類は、ラミネートフィルム、ニトリルゴム、トリプルポリマー製。
- 目の保護： 安全メガネ、耐薬品用メガネ、覆面マスク
- 保護服： 皮膚への付着を防ぐために、適切な保護服を着用すること。
- その他器具： 作業場所に、安全用シャワー、目洗い場、手洗い場を設けること。
- 作業上/衛生上の習慣： 気体を吸わないこと。目に接触させないこと。使用後は、手と顔を洗うこと。

9. 物理的および化学的性質

	製品基準
外観-色：	無色から薄い黄色
物理的状态：	液体
匂い：	メルカプタンのような臭い
臭気限界	データ無し
PH	3-5
融解点/氷点：	データ無し
初留点と沸点範囲：	データ無し
引火点：	クリーブランド開放式引火点試験：258°C(496.4°F)
蒸発率：	データ無し
可燃性(固体、気体)	データ無し
上限/下限可燃性または上限/下限爆発限界	データ無し
蒸気圧力	データ無し
蒸気密度(空気=1)	データ無し
相対密度(@25°C)	1.15
水溶性(IES)	水に少し溶ける
酸化特性	データ無し
分配係数:n-オクタノール/水	データ無し
自動発火温度	データ無し
分解生成温度	データ無し
粘度	データ無し
VOC含有量	動的(室温)：10000から15000mPa-s(10000から15000cP)

10. 安定性および反応性

- 反応性： 無し
- 薬品安定性： 安定
- 有害な重合： 起きない
- 避けるべき状況： 無し
- 不適合性(避けるべき物質)： 次の物質に過剰に反応または不適合：酸化物質と酸
- 有害な分解生成物： 無し

## 11. 有害性情報

GHS必須条件	毒性基準	毒性情報	コメント	化学成分
急性毒性	LD50(経口/ラット):	飲み込んだら有害	区分4	90-72-2
	LC50(吸引/雄ラット):	データ無し		
	LD50(経皮/ウサギ)	皮膚に触れると有害	区分4	90-72-2
皮膚腐食/炎症	経皮/ウサギ	腐食性	区分1	90-72-2
重篤な目の損傷や炎症	重篤な目の損傷	情報無し	区分1	90-72-2
呼吸器または皮膚感作		データ無し		
生殖細胞変異原性		データ無し		
発がん性	NTP	一覧に無し		
	IARC	一覧に無し		
	OSHA	一覧に無し		
生殖毒性		データ無し		
STOT--単回暴露		データ無し		
STOT--反復暴露		データ無し		
吸引危険性		データ無し		

STOT=特定標的臓器毒性 ATE: OSHA 1910.1200に沿った急性毒性推測計算

## 12. 環境影響情報

		化学成分
毒性:	LC50:> 100mg製品/l、	2,4,6-トリス-(ジメチルアミノメチル)-フェノール
耐久性と劣化性:	情報無し	
生体濃縮可能性	情報無し	
土壌内での可動性:	情報無し	
PBT、vPvB評価:	薬品評価が不要または実施されていないので、PBT/vPvB評価無し	
その他薬物副作用:	情報無し	

## 13. 廃棄上の注意

残留物または未使用製品: 国、地方自治体のごみ廃棄基準に従うこと  
 汚れた容器: 汚れた梱包材は、残留物または未使用製品と同じように廃棄されるべきである。  
 すすぎ液: 製品を含むすすぎ液を、汚水管渠システムや雨水排水システムに捨てないこと。

## 14. 輸送上の注意

DOT輸送: 規制なし  
 ADR=陸路による危険品の国際輸送: 規制なし  
 鉄道輸送: 規制なし  
 船舶輸送: IMDG 規制なし  
 航空輸送: IATA/ICAO 規制なし  
 UN番号: UN3334  
 正確な輸送名: 航空規制液体、一酸化窒素合成酵素(メルカプタン末端ポリマー)  
 有害等級: 9  
 梱包グループ: III

## 15. 適用法令

本製品の物質または混合物を規制する安全、健康、環境に関する規制・法令

労働安全衛生法 : 該当しない  
 化管法 : 該当しない  
 毒物及び劇物取締法 : 該当しない  
 消防法 : 第4類引火性液体、第三石油類非水溶性液体 (法第2条第7項危険物別表第1)

法規制情報は作成年月日時点に基づいて記載されております。

## 16. その他の情報

初回発行日： 2016年1月22日  
最終改訂日： 2020年10月1日  
情報源： RTECS, ECHA, REACH, OSHA 29CFR 1910.1200

注) この安全データシートは英語からの翻訳であり、万が一訳し間違い等があった場合は、原文を正しいものとみなします。